



ナーシング通信

社会福祉法人 東翔会
西水元ナーシングホーム
NO.43 令和8年8月発行



夏まつりを盛大に開催

令和8年8月5日(水)に、夏まつりを開催しました。ヨーヨー釣り、ボール転がし、ペットボトルボウリングなどに参加いただき、楽しまれていました。

BGMは、おなじみの「東京音頭」「炭坑節」「マツケンサンバ」や「ハワイ音頭」も流し、会場は盆踊りムードとなりました。

ペットボトルボウリングでは、スタッフの協力で、玉がかすっても見事なストライクとなっていました。

最後のくじ引きでは、参加賞のタオルが当たっても大盛り上がりで、満面の笑顔が見られました。

昼食は、やきそば、たこ焼き、チョコバナナの屋台メニューで、美味しいと好評でした。



たこ焼き

チョコバナナ



くじ引き



大当たり

町会・隣接施設と合同防災訓練を実施



令和8年8月23日(日)15時から16時で行われた合同防災訓練では、西水元垵谷町会7名、シルバーハイツ大場川1名、西水元ナーシングホーム10名が参加しました。

はじめに、小林宏明金町消防署水元出張所三部中隊長と森河勝登葛飾区危機管理課訓練係長から、令和8年熊本地震や千葉豪雨などの自然災害の備えについて講話をいただきました。

次に、金町消防署水元出張所職員による初期消火訓練と消火器の機能の説明等が行われ、続いて西水元垵谷町会と締結した「災害対策活動相互応援協定」に基づく災害対策本部の設営訓練が行われました。

この他、当施設の防災資器材や非常食の備蓄についての説明が行われ、最後に川田久男西水元垵谷町会長から講評をいただき、訓練を終了しました。



虐待防止研修 ～虐待が起きるその前に～

令和8年7月29日(水)、(株)Professional Works (デイサービスつむぎ狛江)代表取締役 島田孝一先生による「虐待防止・身体拘束・事故防止について」の研修を行いました。

被害にあわれる方には認知症の方が多く、認知症の方との付き合い方を学んだほか、講師の方から現場のお話を聞き、「虐待をさせない」職場づくりの大切さも学びました。

介護施設・事業所における虐待の要因

- 知識・介護技術等に関する問題(約56%)
- 技術の未熟さ、認知症への理解不足などが不適切な対応を誘発、
- のストレス・感情コントロールの問題(約23-27%)
- 的なバーンアウト、業務の忙しさからくるイライラ、
- を助長する組織風土や関係の悪さ(約21%)
- しにくい雰囲気、管理者によるチェック体制の不備、
- 誤・理念の欠如(約13-17%)
- 意に対する尊重や権利保護の意識が低いこと。

⇒最近では人不足も大きな問題。



〈ご利用者との面会場所を増設します〉

令和8年10月1日から、今までの面会室に加え、玄関前ソファと玄関前で面会を行うことになりました。そのため、今までの面会室入口は、正面玄関に変更となります。同時時間帯に3か所で面会ができるため、予約がとりやすくなります。

ご協力の程、よろしくお願いします。

